

## メルマガ 10月号 SSS ボンドのご紹介

今月は「浮きの注入」や、「ひび割れの注入」に使用する『SSS ボンド』をご紹介します。『SSS ボンド』は注入の工事に慣れていない方でも比較的簡単に施工できるよう、カートリッジやキットとして販売しています。また、『SSS ボンド』は低粘度・中粘度・高粘度の3種類あります。今回はどのようにこの3種類を使い分けるのかをご説明したいと思います。

※「浮き」と「ひび割れ」では注入方法が異なりますので、その点も御確認下さい。

### SSS ボンドの特長

1. カートリッジタイプですので計量ミスがなく、安定した物性が得られます。
2. ワンタッチで硬化剤を主剤容器に移動できます。
3. 主剤と硬化剤の混練が簡単で、手を汚しません。
4. カートリッジは容易に専用ポンプにセットでき、スピーディーに施工できます。
5. 収縮が殆どなく、ひび割れや浮きの一体化が図れます。
6. 付属の専用ノズルで一般の接着剤としても使用できます。

### SSS ボンドの種類



SSS ボンド#500(低粘度)



SSS ボンド#700(中粘度)



SSS ボンド#1000(高粘度)

いずれも JIS A 6024 品質規定準拠品です。

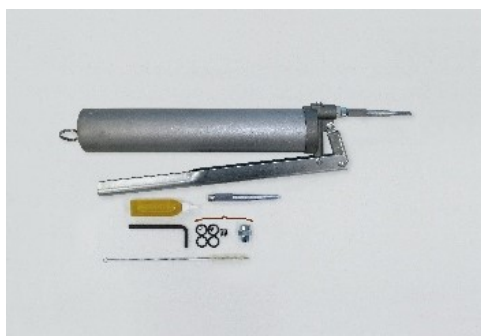
低～高粘度の3種類のSSSボンドを浮き・ひび割れの状況に合わせて使い分けます。浮きやひび割れの補修は国土交通省監修の「建築改修工事監理指針」によって細かくパターン化されており、基本的にこれに沿って補修方法及び使用材料を選んでいきます。

※「建築改修工事監理指針」は、あくまで指針かつ参考資料です。

上述した、「建築改修工事監理指針」に基づき弊社製品の選定フローを作成しましたので、御参照ください⇒[弊社製品の改修工法選定フロー](#)

## 浮きの注入(アンカーピンニング工法)について

弊社の製品でご準備いただくもの



SSS 注入ポンプ



SSS ボンド#500～1000

### ●浮きの補修における SSS ボンドの選定基準

「指針」があるのは壁面のみで、床面の場合は壁面の施工方法に準拠します。

- 部分エポキシ注入を行う場合

壁面は高粘度でダレにくい SSS ボンド#1000 を使用し、その後アンカーピンを挿入します。床面を施工する場合は低粘度で広がりやすい SSS ボンド#500 を使用します。

⇒部分エポキシ注入の施工要領書は[コチラ](#)

- 全面エポキシ注入を行う場合

先に SSS ボンド#1000 とアンカーピンを施工し、養生後に残存浮き部に SSS ボンド#500 もしくは#700 を注入します。

⇒全面エポキシ注入の施工要領書は[コチラ](#)

※特に指定がない場合は、部分エポキシ注入で対応します。

浮きの補修に関する説明動画を  
YouTube で公開しております。



## ひび割れの注入について

弊社の製品でご準備いただくもの



YS ひび割れキット A もしくは B



SSS ボンド #500～1000

### ●ひび割れの補修における選定基準

SSS ボンドと YS ひび割れキットいずれも、ひび割れ幅の大きさに選定します。

- YS ひび割れキット
  - ひび割れの幅が 0.2mm～1.0mm の場合は「キット A」
  - ひび割れの幅が 1mm より大きい場合は「キット B」
    - ⇒YS ひび割れキット A の施工要領書は[コチラ](#)
    - ⇒YS ひび割れキット B の施工要領書は[コチラ](#)
- SSS ボンド
  - ひび割れ幅 0.2mm～0.5mm は低粘度の SSS ボンド #500
  - ひび割れ幅 0.5mm～2.0mm は中粘度の SSS ボンド #700
  - ひび割れ幅 2.0mm 以上は高粘度の SSS ボンド #1000

※0.2mm 未満のヘアークラックはカチオンフィラーの擦り付けで対応します。

※ひび割れ幅 2.0mm 以上は可とう性エポキシ樹脂による U カットシール材充填工法を検討する範囲でもありますので、現場の状況含め総合的な判断が必要です。

※SSS ボンドの選定基準はあくまで目安です。ひび割れ幅 0.2mm～1.0mm は#500、1.0mm～は#1000 と状況に応じて使い分けることも可能です。

ひび割れの補修に関しても YouTube で動画を公開しております。



不明な点やご質問などがある場合は弊社までご連絡ください。

弊社では Youtube で他にも施工動画を公開しております。ご興味のある方はぜひご覧ください！⇒[ヤブ原産業 YouTube チャンネル](#)

『SSS ボンド』の製品紹介は[こちら](#)

YABUHARA Industry Co.,LTD. 〒334-0054 埼玉県川口市安行北谷 546

[配信解除](#)